

産業建設委員会記録

令和元年8月9日(金)
全員協議会室
9時55分～12時15分

【委員】岡本委員長、串崎副委員長

三浦委員、川上委員、飛野委員、笹田委員、牛尾委員

【委員外】西村議員、村武議員、西川議員、小川議員、柳楽議員

【議長団】

【執行部】

(産業経済部)湯浅産業経済部長、佐々木産業経済部副部長(兼広島事務所長)、
大驛商工労働課長、山口産業振興課長、田中ふるさと寄附推進室長、
久佐農林振興課長(併農業委員会事務局長)、石原農林振興課副参事、
永見水産振興課長、戸津川水産振興課副参事、岸本観光交流課長、
川合開府400年推進室長

(都市建設部)石田都市建設部長、三浦建設企画課長、寺戸建設整備課長、邊地籍調査課長、
鎌田維持管理課長、吉田建築住宅課長

(金城支所)吉永金城支所長、河内金城支所産業建設課長

(旭支所)塚田旭支所長、今田旭支所産業建設課長

(弥栄支所)岩田弥栄支所長、後野弥栄支所産業建設課長

(三隅支所)田城三隅支所長、永田三隅支所産業建設課長

【事務局】 下間書記

1. 執行部報告事項

- | | |
|---|--------------|
| (1) ゆうひパーク浜田株式会社の経営状況について(報告) | 【商工労働課】 |
| (2) 浜田市と学校法人タブチ学園(松江市栄養調理製菓専門学校)との協定の締結について(報告) | 【商工労働課】 |
| (3) 漁業別水揚げについて(報告) | 【水産振興課】 |
| (4) 山陰浜田港公設市場の整備スケジュールについて(報告) | 【水産振興課】 |
| (5) 浜田開府400年祭記念式典について(報告) | 【開府400年推進室】 |
| (6) リフレパークきんたの里の状況について(報告) | 【金城支所産業建設課】 |
| (7) 美又温泉国民保養センターの状況について(報告) | 【金城支所産業建設課】 |
| (8) 有限会社ゆうひパーク三隅の経営状況について(報告) | 【三隅支所産業建設課】 |
| (9) 浜田駅前広場整備事業の現状について | 【都市建設部建設企画課】 |
| (10) その他 | |

2. その他

【議事の経過】

[9 時 55 分 開議]

岡本委員長

おはようございます。本日、出席委員は7名です。定足数に達しておりますので直ちに委員会を開催いたします。レジュメに従って行いたいと思います。

1. 執行部報告事項

(1) ゆうひパーク浜田株式会社の経営状況について

岡本委員長

それでは議題1.の報告事項に入ります。順次報告願います。

商工労働課長

(以下、資料をもとに説明)

岡本委員長

説明が終わりました。委員から質疑を受けたいと思います。

牛尾委員

トイレの場所を変えてアプローチが長くなったので物販の売上が伸びたと思っているのですが、それと、お魚センターを閉めていることによってお客さんが増えたような感じを受けています。その辺についての印象はどうでしょうか。

商工労働課長

おっしゃるとおり、今はお客さんが実際増えています。チャンスでもありますので、施設としてもこのチャンスを捉えてやっていきたいということで、連携を図りながら協議を進めています。

牛尾委員

黒字が出た原因は、従業員の募集をしても集まらず、客観的にその辺の人件費が落ちたのだということをお伝え聞いています。これだけお客さんが入っているのに働いている人が足りない印象があり、支配人からもそのように聞いています。お魚センター絡みでこれからもっと増えると思うので、お客さんに対応できる人、募集してもなかなか大変だと思いますが、その辺の支援を行政としてやってあげれば。物が買いたいのにな人がいないから買わないで出るケースもどうやら見受けられるので。負荷がかかる状況だと聞いていますので、何とか人の確保を行政が支援してあげられるよう努力をしてください。

川上委員

簡単な質問ですが、営業外費用が増えています。この内容について教えてください。

商工労働課長

営業外収益の部分ですが、中身については国交省からのトイレにかかる維持管理費や光熱費。それからゆうひ公園の管理費等。それ以外に、昨年はトレイ等のポンプ改修の負担金を国からいただいていたのですが、それが150万なくなりました。その代わりに、LEDの改修費補助金を国からいただいたので300万増えている。その差額が増えたような状況になっています。

岡本委員長

他にありますか。

(「なし」という声あり)

(2) 浜田市と学校法人タブチ学園（松江市栄養調理製菓専門学校）との協定の締結について

商工労働課長

(以下、資料をもとに説明)

岡本委員長

説明が終わりました。委員から質疑を受けたいと思います。

串崎副委員長

大変良い事だと感じています。元々の学校規模、人数、浜田出身の方がそこにおられるとか、分かる範囲でお願いします。

商工労働課長	<p>現在この学校は生徒数が約191名おられ、栄養士コース、調理師コース等、2年生コース、1年生コース、製菓製パンコースというのがございます。</p> <p>浜田の出身者が現在3名おられ、商業出身者が2名、浜高出身者が1名と伺っています。</p>
笹田委員	<p>この元々の目的は浜田市内に料理人が少ないということで提携されたと思います。前も保育士の関係で浜田市が支援していますよね。そういった形の支援につながっていくのかどうか、その辺をお聞かせください。</p>
商工労働課長	<p>現在様々な分野での人手不足は皆さんもご承知のとおりかと思えます。今回はたまたま料理学校という1つのきっかけで協定締結しましたが、いろんな分野でこういったことが可能かも模索しながら、また協定による効果の検証もしながら次のことも考えてまいりたいと考えています。</p>
岡本委員長	<p>他にありますか。</p> <p>(「なし」という声あり)</p>

(3) 漁業別水揚げについて

水産振興課長	(以下、資料をもとに説明)
岡本委員長	説明が終わりました。委員から質疑を受けたいと思います。
笹田委員	<p>今日も昨日も港に行っているいろいろ話を聞いてきましたが、今度8月15日から底曳きが出漁しますが、仲買や加工業者の方から聞くのは、沖底の水揚げ減少を非常に危惧されている声です。誰かどこかやらないかと聞かれるのですが、今浜田市がつかんでいる情報があればお願いします。</p>
水産振興課長	<p>聞き取りもしています。確かに生産者の方は少し魚価が上がるからということをおっしゃる方もありますが、逆に魚を買われる方は笹田委員がおっしゃったような量の心配をしておられます。特に今の所は県外船等の情報は入ってきていませんが、近隣和江漁港の状況だったり、そこそこございますので、そういった状況も今からつかみながら、どうしたらいいか仲買の皆さんとも話をしていけないかと思っています。</p>
岡本委員長	<p>他にありますか。</p> <p>(「なし」という声あり)</p>

(4) 山陰浜田港公設市場の整備スケジュールについて

水産振興課副参事	(以下、資料をもとに説明)
岡本委員長	説明が終わりました。委員から質疑を受けたいと思います。
牛尾委員	<p>実施設計にもう入られるわけですが、今予定されている鮮魚コーナーのマス、何業者入れる設計になるのかお伺いします。</p>
水産振興課副参事	<p>仲買棟は12区画ございますが、業者は9事業所ということで。当初足りないとのことで4区画増設を考えています。今後、もう一度仲買の方とも調整しますが、増設部分が必要と考えています。具体的には盆明けから仲買業者と漁商組合を窓口調整しながら確定していきたいと思っています。</p>
牛尾委員	<p>仲買によっては2マス欲しいとか、もう少し広い所が欲しいとか、そういう個人的な個別要望があると思います。それを最大限の中で生かせるか見てよろしいでしょうか。</p>

水産振興課副参事	一応10区画を今は想定していますので、1つ減るのですが、お話を聞く中で16区画以内で考えています。
牛尾委員	それは現行の仲卸の皆さんの要望にほぼ沿っていると理解してよろしいでしょうか。
水産振興課副参事 川上委員	はい、要望いただいているとおりで。 実施設計が8月末くらいだとのことですが、蟹番屋はいつまでに解体するのですか。
水産振興課副参事	蟹番屋の解体については岩本商店さんの方で解体いただくということで、時期については未定ですが、一応解体をいただくということで確認しています。
川上委員	実施設計ですが、この中身について他に入っても良いのですが、見せていただくことは可能でしょうか。
水産振興課副参事	実施設計の成果ですか。成果をいただいて検査が済んで市に手渡した後は、資料提供できるかと思えます。
川上委員	検査を受けた後ですか、それまでは拝見できませんか。
水産振興課副参事 岡本委員長	提供できる部分は可能な限り提供したいと思っています。 他にありますか。 (「なし」という声あり)

(5) 浜田開府400年祭記念式典について

開府400年推進室長	(以下、資料をもとに説明)
岡本委員長	説明が終わりました。委員から質疑を受けたいと思います。
飛野委員	駅鈴神輿まで2か月ほどになりました。当初発表があった時に、技術的な面の話もあったかと思いますが、それ以降その辺はどうでしょう。
開府400年推進室長	駅鈴モニュメントのお話のことでしょうか。それについては観光交流課長からご説明させていただいてもよろしいでしょうか。
観光交流課長	駅鈴モニュメントは当初の予定どおり、石州瓦ということで、現在作成を進めています。
飛野委員	瓦の技術的なことはクリアして順調に進んでいるのでしょうか。
観光交流課長	技術面というのは、瓦を1つのパーツでということではなく、部分ごとに分けて組み立てることで瓦業者さんと打ち合わせて、今の所は技術的な問題はなく進めさせていただいています。
飛野委員	技術的にも納期的にも問題ないということですか。基礎の部分も一緒に進んでいるのでしょうか。
観光交流課長	基礎部分は、最終的には石積み風コンクリートで、モニュメント本体の駅鈴部分については瓦で、現在進めさせていただいて。実は昨日、詳細な場所を確定して、位置取りもした所です。今の所は間に合うように考えています。まだ最後6番の、式典前後の日程の所にはございませんが、式典に松阪市長さんや松阪友好の会の皆さんもいらっしゃる、そして6時からの歓迎レセプションにご参加いただいた翌日に、できれば駅鈴モニュメントのお披露目をさせていただくよう現在、時間調整をさせていただいています。
飛野委員	もう1点、伝統芸能ミニステージに5団体ということですが、これも内容は決まっているのでしょうか。

開府400年推進室長	<p>現在、各支所や市内団体を通じて調整を行っています。まだ決定はしていません、申し訳ございません。</p>
飛野委員	<p>400年記念事業はたくさんあって、記念式典は1つの大きな行事になってくると思います。担当課として今までずっと進めてきて、祭り本来のことができていると思っておられるのか、また、今から何か課題があるのか、その辺はどうでしょうか。</p>
開府400年推進室長	<p>大変難しいご質問をいただきました。私自身の感じ方でよろしいでしょうか。昨年4月に推進室ができて、職員3人でこの大きな事業を担ってきました。不十分だった所も一杯あるかなと思っています。特に市民の方の盛り上がりというか、機運醸成の部分が十分に図られていなかったのではという反省が大きいです。</p>
飛野委員	<p>今回の式典に関してもそういった反省を踏まえて、やはり歴史や文化という年齢層の高い方の関心が多い分野になりますので、これまでの出前講座も比較的年齢層が高い方を対象としたものが多かったのですが、そこを改めるというところで、若い世代の方にこの式典にも目を向けていただきたい、そして若い世代のご両親といった方にも一緒に式典に興味を持っていただきたいという意味を含めて、第二部は若い世代の方を多くすること、そしてまた、支所等の盛り上がり、関心の低さも正直感じているので、そういった所も含めて、BUY浜田昼市により自治区の特産品も大きく取り上げていきたいと思えますし、また各地に伝わる田囃子とかの伝統芸能も市民の皆さんに広く紹介できるような形にして、最後何とかもう一度盛り上がりを図るように頑張っていきたいと思っています。</p>
飛野委員	<p>本人もおっしゃったように、盛り上がって終わるようぜひそのようにしていただきたいと思っています。</p>
串崎副委員長	<p>第二部のパネリストの方は、私の感覚で言えば歴史に詳しい方でいらっしゃるのかなという感じですが、島根大学医学部とか、佐々木農場さんとか、これが悪いというわけではございませんが、何となく選ばれた根拠を教えてください。</p>
開府400年推進室長	<p>先ほどの説明が少し足りなかったようで大変申し訳ございませんでした。委員さんおっしゃるとおり、確かにこうした歴史を背景とした記念式典では、パネルディスカッションについても歴史家の方やそういった方にパネリストとして登壇していただき、歴史やまちづくりについてご講演いただいたり、パネルディスカッションで討論いただくようなことが全国的に多いような気がしますが、当市においてはこれまでの間、プレ講演座談会という形で、歴史家の方の講演や、パネルディスカッション等を行ってまいりました。</p>
飛野委員	<p>今年400年を迎えて、過去を振り返るのはプレ講演までにしよう、これからは次の100年を見据えて、これからの浜田のまちづくりについて考えるような式典にしたいということで、庁内及び実行委員会で協議を行い、これからの浜田を背負っていただく若い方、例えば床波さんは浜田のご出身で現在は島根大学医学部に進学の方ですが、地域医療に熱意を持っておられ、大学卒業してお医者さんになったら浜田にぜひ帰ってきて、地域の皆さんの役に立ちたいという志を持っておられます。また佐々木農場の佐々木啓介さん、シーライフの河上さんは、それぞれ一旦は浜田を離れて</p>

都会へ出たのですが、また熱い思いをもって浜田に帰ってきて家業のお手伝いをしてこれからの浜田の産業を担っていかようとするお方です。

もう一人、島根県立大学の小川直城さんについては、県外名古屋のご出身の方ですが、進学を機に浜田へ来られて、今現在は市民の方といろんな活動をしながら、また学内で歴史を考えるサークル等も立ち上げて、ガイド養成講座にも参加されている方ですので、今回パネリスト4名を選考させていただきました。

川上委員

パネリストの話が出たので聞いてみますが、浜田の過去を知らずしてこれから先を語るということが、あって良いのかな。浜田がなぜできたのかも知らない人が、これから先を言ってもどうにもならないのではないかね。そんなことで本当に良いのだろうか。私どもは良いとしても市民の方がそれで良いと言うだろうか。お答えください。

開府400年推進室長

歴史を振り返るのも開府400年祭の大事な意義の1つかと思っています。第一部の記念動画で、ご来場の皆さまと一緒に400年の歴史について振り返りをしたいと思っています。果たしてこれで十分かと言われるとそうではないかもしれませんが、ホワイエでパネル展示をしたり、そういったことも行いながら歴史についても考えていきたいと思っています。

川上委員

このパネリストの人が悪いわけではないけど、基礎的に足元がないものをパネリストにしても良いのでしょうか、足元のしっかりしていない方が、ということを行っているのです。浜田に知恵を出して、浜田のことを考えて、浜田に生まれて浜田に育った人が一番良いのです、この辺を考えるには。その中に何人か新しい考えの方がおられるのが、本当に良いのではないかと。この辺も少し考えてください。

産業経済部長

いろいろとご意見ありがとうございます。そもそもこの400年事業はこれまでの歴史を振り返り、文化・歴史を知り郷土への愛着を持って、次の100年につなげる。この事業のサブタイトルは「時を超えて明日につなぐ」です。当然振り返りはプレ講演等しっかりとやってきて、ある程度は定着できているのではないかと私は認識しています。この記念式典でも前半部分は歴史を振り返り、そして浜田ご出身の方々に浜田の明日を語ってもらおうという趣旨でやっています。この後ミュージカルの題材についても浜田の歴史を振り返り未来・明日へつなげるものとなっています。こういった統一テーマできていますので、歴史は振り返りながら未来・明日へつなげていく内容にしていきたいと思いますので、どうぞご理解をよろしくお願いいたします。

笹田委員

功労者表彰は個人と団体とのことですが、もう決まっておられますか。

開府400年推進室長

現在、実行委員会が各団体の委員で構成されていますが、実行委員会あるいは各支所に照会をかけて、推薦する個人・団体の呼びかけを行っている所です。

笹田委員

同僚議員からもその件で一般質問がありましたが、大体何名くらいで、いつ決まるのでしょうか。

開府400年推進室長

人数枠は特に設けていません。決定は9月8日開催の実行委員会の場で皆様にお諮りしたいと考えています。

牛尾委員

僕もこの開府400年事業を盛り上げなければと思い、平成25年くらいから各地を歩いてきたけど、記念イベントが近づくにつれて気持ちが萎え

てしまう。執行部の体制にがっかりしてしまうような心境です。最初に伺いますが、県外からのお客様について言及がなかったですが、例えば福島や館林へのご案内等はどうなっていますか。

開府400年推進室長

館林の市長さん議長さんに出席のご案内を出させていただき、今日が締め切りですが現在まだお返事をいただいている状況です。それから棚倉についても、初雁温知会棚倉支部にもお願いして、支部長さんにご出席いただけること、棚倉町長さんにご返信待ち、棚倉議長さんは欠席というご連絡をいただいています。

牛尾委員

この功労者表彰ですが、先日担当課に行ったら、故人は対象外と言われて。亡くなった方を表彰するなら蒲生氏郷まで表彰しなければいけないと言われたのだけど、失礼極まりないと思います。私は故人というのは、300年祭があったのだからこの100年間ですよ、そういうことはあたり前だと思うのに、そういうやり方をしている。僕も2回ほど一般質問で言いました、僕が言ったからどうこうではないけど、400年をするにあたり亡くなった方の中でも歴史をつないでこられた方がいるから、未来もあるわけです。それをバツサリと、故人はだめだと。なってないと思っ。何のために今まで、市長が行かない所へ議会が先んじて各地を歩いて400年記念イベントにぜひ来て欲しいと言って、その後に市長が行かれました。そのつなぎをするために亡くなった方も一杯ご努力されているから400年祭ができるのです。それを、推進室の人がそういうことを言う。これ以上話をしても仕方ないと思っすぐ帰った。

そんな状態でこのイベントを盛り上げようと思っでも、入り口からバツサリやられたら気持ちが萎えてしまっ、式典には出ますけど、僕も議員になっ浜田に対してこれ程がっかりした思いは正直ありません。なってない。これ以上この思いをここで言っでも仕方ないので、僕ら議員は本会議で言うのが本分ですから9月議会でやろうと思っます。

もう、最低です。

産業経済部長

この故人のことまで上げ連ねたことは大変失礼極まりない失言だったと、大変申し訳なく思っています。

今回の表彰式典については市の表彰規定等を参考にしているの、故人ということが出たのだと思っます。しかしながら、私も故人の方について、前市長とこういっ交流都市を一緒に回っつないで行ったり、故人の議員さんとも一緒に活動して、そういっところは私も十分理解しています。直接的には表彰できなくても、何とか経緯も含めて表彰できるような、良い顕彰になるように考えてまいりたいと思っます。できるかどうかは実行委員会での決定になりますが、また改めて述べさせていただきます。

牛尾委員

この100年の中でいろんな方が努力をされてそれをつないでいるわけです。今後2部で、こうことをされるのを悪いとは言わないが、この100年の中でつないでこられた方がいらっやるから今があるのです。各地を歩いて、例えば、初雁温知会でも150年を超える歴史の中で、何代も繋いで今があるわけです。ですから、そういう所を故人でくくるのは、推進室そのものの見識が足らない、学習が足らない、歴史に対する造詣が浅すぎます。

次につなげる、つなげると言うなら、この100年間で振り返って誰がそれをつないできたのかということです。それを認識せずに次の100年があるわけないと思います。それも併せて本会議で言いますのでよろしくお願い致します。

岡本委員長

個人一般質問でされるそうですが、私もおっしゃる意味がよく分かります。前向きに質問されますので、検討もしていただけたらと思います。他にありますか。

(「なし」という声あり)

(6) リフレパークきんたの里の状況について

金城支所産業建設課長

(以下、資料をもとに説明)

岡本委員長

説明が終わりました。委員から質疑を受けたいと思います。

串崎副委員長

日帰り入浴が増えているのはすばらしいですが、何か施策があったのか、どのような感じでいらっしゃるかということと、これ初めて出てくるので何かチラシやパンフレットがあるなら、せっかくなら出していただきたかったと思います。

金城産業建設課長

日帰り入浴増加の件ですが、去年は少し特異な事情ですのであまり参考にならないと思いますが、やはり、きんたの里の運営が変わったために離れていたお客さんが戻ってきたのだろうと支所では見えています。また、施設の方の接客も、かいげつさんは独自の接客プログラムを持っておられて、研修をされておもてなしも上がっているのかと感じています。また営業も、かなり歩いて宣伝されているとうかがっており、こちらも参考にさせていただければと思っています。今後も引き続き、利用促進に努めたいと思っています。

岡本委員長

チラシの件は失念しており大変申し訳ございません。今後検討してPRしたいと思っています。

他にありますか。

(「なし」という声あり)

(7) 美又温泉国民保養センターの状況について

金城支所産業建設課長

(以下、資料をもとに説明)

岡本委員長

説明が終わりました。委員から質疑を受けたいと思います。

(「なし」という声あり)

ここで休憩を取りたいと思います。11時10分までとします。

[休憩 11時00分～11時10分]

岡本委員長

会議を再開します。リフレパークきんたの里の件において串崎副委員長からパンフレットについてお話がありました。これについて委員に配布されています。

もう1点、金城支所産業建設課長より説明の訂正があるようですので、お聞きしたいと思います。

金城産業建設課長

先ほどリフレパークきんたの里の説明の中で、一部適正でない言葉を発しましたので訂正させていただければと思っています。レストランの

利用者が今後増えていくといったところについて、これは新しい指定管理者への期待感で利用者が増えている、と訂正させていただきたいと思います。

岡本委員長

それでは議事を進めます。

(8) 有限会社ゆうひパーク三隅の経営状況について

三隅支所産業建設課長

(以下、資料をもとに説明)

岡本委員長

説明が終わりました。委員から質疑を受けたいと思います。

牛尾委員

三隅道路が開通してもっと打撃があるかと思ったけど、数字を見て、随分頑張っておられると思いました。最近あの前をよく通りますが、そこそこ車が入って安心しています。この数字を見る限り、一定の赤字が出るのだろうと。だけど必要な施設であることは間違いないので、逆に例えば、最低賃金が上がった分のコスト増については、市も指定管理料を上乗せするとか、そういうことが、このゆうひパーク三隅には求められるのではないかと。あれだけ交通量が減る中で、これだけの数字を維持するのは大変だろうと思います。今後は最低賃金が上がったためにやむを得なく経費が増す部分については、5年間の指定管理期間中ではあるけどその分だけの指定管理料を上乗せするくらいの器量が、市には必要ではないかと思いますが、その辺はどうなのでしょう。

三隅産業建設課長

最低賃金の話ですが、レストランの従業員の方が主な対象となります。収益部分に関係してくるので、なかなか収益部分である指定管理料を増やすのは難しいのではないかと考えています。

串崎副委員長

営業外収益がかなり増えていますが、これは何ですか。

三隅産業建設課長

自販機設置協力金、それから観光協会三隅支部の助成金、店舗外販売手数料、LED照明の販売収益が130万円あります。こちらの説明をもらしておりましたが、実は昨年度も赤字だったため、会社に出向いて社長さんとも面談し、また、帳簿等を詳しく拝見したところ、今の社長さんが平成25年度に新しく来られて、その時も赤字だったので、何とか固定費の削減ができないかいろいろ独自に考えられました。その中で販売所が元々は水銀灯だったのですが、コストダウンを図るという意味でLED照明をレンタルで設置しておられました。実際に販売所に付いている照明ですので、施設自体に付いているものですがから、本来なら市で更新なりをしないといけないのですが、施設側で経費削減を目的に独自でされているのですが、その購入費部分を時価で計算し、本年度、買取させていただいた経費がこちらに挙がっています。

串崎副委員長

だいたい分かりましたが、それならこの50万円増は今説明された理由ということですか。50万円の増の理由が知りたいのですが。

三隅産業建設課長

この差額が50万円ということではなくて、前年度の158万2116円の中には、以前、ゆうひパークに入っていた地域おこし協力隊の方の諸経費が入っていましたので、差引額が全てLED買取のために増えたわけではございません。

岡本委員長

他に質疑はありますか。

(「なし」という声あり)

(9) 浜田駅前広場整備事業の現状について

建設企画課長
岡本委員長
飛野委員

(以下、資料をもとに説明)

説明が終わりました。委員から質疑を受けたいと思います。

駅利用者パーキングの2台スペースですが、駅構内の利用、例えば券購入、サロンやコンビニ利用の際には使えるのでしょうか。

建設企画課長

駅に用事のある方全てに利用していただけるので、切符購入者限定ではありません。ですが、一応30分以内という看板を付けて制限をしたいとは思っています。

飛野委員
建設企画課長

30分は掲示するだけでしょうか。

看板を設置するのみで、止められる方のマナーを信じてやっていきたいと思っています。

飛野委員

これはJRの敷地でJRの好意で使わせてもらうものでしょうか。石見交通の所にできた観光協会の方は駐輪場なのでしょうか。

建設企画課長

駅利用者専用駐車場はJRの土地です。それを市が無償で貸していただき管理することになっています。

飛野委員

もう1点、神楽時計について、ある人にお聞きしたのですが、この前お客さんを連れて行ったら故障で動かなかったと。前にもそのような話を聞いています。あれはリニューアルか修繕かしていると思ったのですが。動かないのは事実でしょうか。

観光交流課長

神楽時計については、ご指摘のとおり、現在調子が悪くて。修繕見積もりを取りましたところ、当初の予算では対応が難しいということで、補正予算の提出を検討しています。しっかり直して観光客の皆さんにも見ていただけるように考えています。

飛野委員
観光交流課長

私の記憶では前に修繕したように思いますがどうでしょうか。

昨年末から2月にかけて故障しており、それからまた上がったたり下ったり、動く時と動かない時があってこちらも大変困りまして、そういう状況が続くと問い合わせも多くなりますので、今は休止状態で下げたままにしております。

飛野委員
観光交流課長

10月の開府400年祭には間に合うのですか。

先ほど補正予算の話をしましたでしたが、これを9月議会で提案することを検討していますので、実際その承認が下りた後に早速となると間に合わないものと思われれます。せっかく直すのであれば、これまでも議員からご指摘があった、人形のお色直し等も検討していきたいと思っていますので、詳細についてはまた改めてご提案させていただければと思います。

岡本委員長

私から1点質問します。駅舎に向かって西側の駐車場がありますね、ここはトイレの利用や送迎、市の施設として物販や休憩所がある観点から利用はあると思うのですが、このたび計画される中において、この部分の買収も含めて何か検討されたかどうかお尋ねします。

建設企画課長

言われるスペースは駅舎とさかね食堂さんの間にあるスペースのことですか。

岡本委員長
建設企画課長

そう。

これはJRさんが月極で貸付されている駐車場ですので、今回の事業に併せてこの部分については協議しておりません。

岡本委員長

私はその部分も検討に加わって良いと思っています、また期待もしたの

です。今ここは東の交番という形ですが、パトカーもあの狭い所を入れていく、JR関係もしくは観光協会もあそこを借りていると聞いていますが、入るのに非常に狭いのではと思っていましたから、何らかの買収も含めて、せっかくやるなら一緒にやった方が。送迎の駐車場も含めて非常に狭いと感じています。しかし検討もされなかったということですので、以後、提案させてもらおうと思います。

岡本委員長

その他ございますか。

(「なし」という声あり)

(10) その他

岡本委員長

その他で2件あるということですので、お願いします。

・ふるさと寄附について

ふるさと寄附推進室長

(以下、資料をもとに説明)

岡本委員長

説明が終わりました。委員から質疑はありますか。

三浦委員

寄附金の納入の仕方について確認させていただきたいのですが、現在浜田市のふるさと寄附の特設サイトを見ると、クレジットカードの支払いと払い込み用紙の支払いと2パターンあるのですが、その他にありますか。

ふるさと寄附推進室長

各ポータルサイトで少しずつ取扱いも変わってくるのですが、基本的にはクレジット。払い込みの場合も郵便振替を送付する場合やコンビニ納付も受け付けています。

三浦委員

というのは、この前立て続けに私の知人から、浜田市にふるさと寄附をしようと思ったらTポイントで払えなかったと言われたのです。Tポイントは恐らく、先ほどおっしゃったように、別のサイトから行けば、公金払いのサイト等から払えるのではないかと考えているのですが、今実際に浜田市ではTポイント納付は不可能なのでしょうか。

ふるさと寄附推進室長

浜田市では以前からふるさとチョイス、また昨年度の途中から楽天ふるさと納税サイトを使っています。ですので楽天ポイントを活用されたいというケースはございますが、今現在Tポイントは利用できません。

三浦委員

いろいろな手法で支払いを受け付ける方が、寄附される方にとっては良いのかなと思います。今は楽天ポイントなら払えるということでしたが、例えばふるさと寄附の特設サイトに楽天ポイントでの支払いが可能、あるいは支払い方法が他にもあることを、ここにアナウンスされていないので、機会損失なのかなと思うのですが、情報の出し方はどのようにお考えでしょうか。

ふるさと寄附推進室長

楽天ポイントが使えるのは、あくまで楽天のサイトから申し込まれた場合で、特設サイトでは使えない状況です。特設サイト側から楽天サイトを勧めるのは、効果はあるかもしれませんが、実情を申しますと楽天とふるさとチョイス、それぞれ掲載手数料がかかります。入ってきた金額の何パーセントというようにお金が必要になります。浜田市にとって一番良いのはそういった手数料がかからない自前の特設サイトからの申し込みですので、気持ちとしては特設サイトから応募していただきたいのが本音です。

三浦委員

それはもちろん直で寄附してくださるのが一番良いと思いますが、他

にもふるさとチョイスやそういったところに掲載は出ているわけなので、そうした所でTポイントや他のポイント支払い対応が今後いろんなパターンで、今はキャッシュレスの時代ですし、ニーズをきちんととらえるとそうした対応も必要なのかなと思って。立て続けにそういう話があったものですから。今後支払い方法についてはぜひ検討していただきたいと思います。

岡本委員長

他にありますか。

(「なし」という声あり)

・浜田産直組合のオープンについて

産業経済部副部長

(以下、資料をもとに説明)

岡本委員長

説明が終わりました。委員から質疑はありますか。

飛野委員

すばらしい事業で、行ってみたくなるような説明でした。浜田産直組合の構成はどのようになっていますか。

産業経済部副部長

産直組合は組合ではなく、実は店の名前です。あくまでも浜田産直組合という店名ですので、組合がここに入っているわけではなく、お店の名前だということでご理解いただきたいと思います。

飛野委員

全くだまされました。ということは個人、単独の事業者ですか。

産業経済部副参事

先ほど申し上げました株式会社ACという民間会社により経営されています。

飛野委員

この単独業者は浜田のいろいろな産品を取り扱うとなっていますが、他にも扱うが浜田も扱うのでしょうか、浜田専属ではないということでしょうか。

産業経済部副参事

株式会社ACという会社は元々広島県で飲食店や小売店をやっておられる企業でした。元々、零という店があって、それは広島の地産地消をうたったお店でした。安芸高田町に八千代産直市場という所も経営されていて、広島の物を売っておられたのですが、平成26年に広島市場開拓室ができた時からのお付き合いで、浜田産品に興味を持たれて何度も浜田に視察に来ていただき、浜田産品をご紹介する中で浜田産直のお店を出そうということで、このたびオープンしました。

飛野委員

ですからこの品物自体は向こうが買い出しに来られるのですか、こちらから送るのですか。その辺は浜田市の各業者の方と自由にやり取りして、市も誰もかんでないのでしょうか。

産業経済部副参事

浜田産品のご紹介やマッチングに関しては広島事務所で行います。その後の取引に関しては各企業さんとACさんとの間でされます。ACさんも週2、3回自分のトラックで商品を取りに行かれますし、例えば鮮魚は浜田から一旦広島の市場を経由して入るとか、企業が一か所に取りまとめてお店に配送するとか、物品によっていろんな物流経路があります。

笹田委員

オープンして2週間超経っていますが、今の状況はどんな感じですか。

産業経済部副参事

私も何度かお邪魔していますが、一番大事なオープニングの時に雨が降って、しけが続いて浜田のお魚が少なかったり、有機野菜も採れなかった状況だったのですが、今は安定して入ってきているし、出だしは良いとお聞きしています。2、3階の居酒屋についても我々もPRして、

岡本委員長	使ってもらおうよう努力しているところです。 他にございますか。
飛野委員 産業振興課長	<p style="text-align: center;">（ 「なし」という声あり ）</p> <p>ではその他で委員から何かございますか。 釜山航路のコンテナ取扱数は減っていませんか。 コンテナ船は今2000社が浜田に入港していますが、入港に関しては支障なく毎週1回は入っています。コンテナ状況ですが、昨年度が一番多かったです、4月以降に工場の工場長と話す機会がありまして、中国経済が減速している影響で、中国関係の貿易が若干減っているので昨年度の第一四半期に比べればコンテナ船の動きは低調になっています。ただ、韓国との関係で具体的に浜田への影響はないと思っておりますが、今後注視して参ります。</p>
飛野委員 産業経済部長	<p>産業経済部において特に韓国とのことで何かございませぬか。 韓国との情勢は心配していますが、経済部門においては、今の所影響はないものと思っております。先ほど課長が少し下向きのことを言いましたが、少し上向きの所も紹介させていただくと、実は浜田港ですが、松永牧場が来て、かなり職員が協力して稲わらなどを使うようお願いしてきましたが、実はトライアルして、新しい船会社が入っての協力もあり、そちらから稲わらのルートが何とかできそうだとということで、トライアルでその分は増えそうだと。今は皆で頑張っているところです。 また三隅発電所の工事期間中に資材がかなり入ってくるのですが、これも浜田港経由で入れていただく話が出ていますので、こういった明るい材料もあることはお知らせしておきます。</p>
観光交流課長	<p>先ほどご質問があった件、影響があるのかというところで、韓国との交流事業で三隅で毎年1月末から2月の初めにかけて練成大会を開催します。これは韓国からも全国からも子供達が行ってくる事業ですが、9月くらいの時期に日本から韓国に行くような事業もして、観光交流課から民間団体への助成事業を行っているのですが、今回募集したところ、やはり親御さんが心配されて、韓国に子供達が行くのはどうなのかなど。応募が少なくして今回はその事業を中止したと報告を受けています。また、先ほど冒頭に申し上げた1、2月に開催する練成大会に参加する韓国の子供達にどのように影響するのか、これはまた状況を見ていきたいと思っております。</p>
産業経済部長	<p>不安材料を申しますと、もう1回コスタ・ネオロマンチカが今年入っていますが、これは韓国企業のチャーター便です。これがキャンセルになってしまうと、そんなことはないとは思いますがそういった不安材料もあります。</p>
牛尾委員	<p>8月4日コスタ・ネオロマンチカ、岸本課長の取り計らいで岸壁に立っていましたが。今までと違う状況だったのは、韓国の方がかなり降りてこられて安心したことと、時期があったのでしょうがファミリーの方が世界こども美術館に行きたいと。バスを見たら、きんたの里のチャーターバスが3台、旭温泉が2台だったか。僕は世界こども美術館がターゲットになることは想像していなかったのが意外でした。今度は例えば親子連れをターゲットに、世界に誇るこども美術館を組み込む等、あの</p>

観光交流課長

辺の発掘をツアーの一つとして担当課で考えていただければ魅力が増えるのではないかと気がしましたので、一応申し上げておきます。

このたび今年2回目のクルーズ船が浜っ子夏まつりの次の日曜、8月4日に入りましたが、トータルで約1400人の入港者があったと。1400人のうち日本人が約900人で残り500人が外国人、その内の約300人が韓国の方。先ほど議員さんからあったのはコスタクルーズが主催のオプショナルツアーがいつもの銀山コース、浜田コース。浜田コースはアクアスに行ったり、豊ヶ浦に行ったり、三宮神社に行ったりします。それともう1つが津和野コース。それに行かれなかった方については浜田駅に一度シャトルバスを走らせて、浜田駅から温泉コースに行ったりしたのですが、今回は石炭の荷物があったのでLIBの後ろの県の土地を活用して、シャトルバスなり、温泉バスを走らせたのですが、こども美術館についてはファミリー層でも行ける場所というコースを実際作って、チラシを作った中の1つでした。その他には浜田城跡に行ってくださいコース、豊ヶ浦のコース、アクアス、こども美術館コース、これはおすすめコースということでご案内して、シャトルバスの形ではなかったのですが、今後また、客層を見極めながらいろんなコースを展開できると思いますので、そういった観光素材を発掘してまいりたいと思います。チラシは小さいものを作りスタッフが手渡しする形で売り込みをかけていました。

笹田委員

ここの所管ではないかもしれませんが、お尋ねしたいのですが、2日前に熱田11町内の方々と職業訓練校の土地に関しての陳情に伺いました。その時、平成23年度に陳情が出された時の回答と、市長が申しておられた計画内容に乖離があったもので。職業訓練校の土地売買について我々が聞いてない部分がたくさんありましたので、バラバラになって呑み込めない所もありますし、職業訓練校の土地の流れや市の進め方というか、今でなくて良いので。

住民の方が言われるのは、いろんな回答があって喜んでいただけど計画が変わって今に至るのだということもありましたので、我々も耳にしてない情報もありましたので、今後あの県の土地をどのようにしていくか、市が購入する意向がある中で、理解できない所もありますから、今までどのように進めたかの情報を頂きたいのですが。

都市建設部長

技術校跡地ですが、当時、県とのやり取りで土地交換という話もありましたが、結局のところ技術校の跡地はそういった交換対象の話はなくなって単に跡地をどうするか県と市とで購入の話をしている状況です。それと平成23年の時に、市としての回答をしている中で、地域のために跡地を有効に使ってほしいと市として回答している中で、土地を地域の方に提供してもらうような書きぶりがあったのですが、その部分は、技術校ではなく、いわみ福社会の土地については地域の方から協力を得たということで、当時の回答が正確でなく、間違っていたということもあって、そのことについては、去年も地域から、れんげ保育園等から要望が出た際に私からお伝えはしているのですが、今回の陳情の時にはそこまでは申し上げていないのですが、市としてそのように回答不備があったことはこの場で申し上げておきます。

笹田委員

そのような陳情に対して正式な答えが住民にあったわけで、それを基

に今回も陳情を上げられているわけです。そういった意味では、前の陳情内容を見ると、地域住民のための土地の使い方をするのだろうという部分があったし、土地購入の話も途中で出てきたとおっしゃっていたので、それもまた消えて今回の話ですと住宅の跡地として、市営住宅を建てるのだという話で終わっていたので、9月に陳情が上がってくると思いますので正確な情報もいただかないと審議にならないと思いますので、情報があれば逐次提供していただけたらと思います。

都市建設部長

1点だけ言わせていただくと、技術校跡地を地域の方々のために使うことも検討していきましようという中には、市営の小福井住宅も地域の皆さん住んでおられる建物なので、それを建て替える移転先として検討するのも地域の皆さんのためになると市は当時から思っていました。ただ、そのように明確な書き方はしていなかったもので、地域の皆のために使えると思われている部分があるかもしれませんが、その当時から市としては市営住宅移転候補地として考えた上での回答をさせていただいていると思っています。

岡本委員長

笹田委員にも今後の進捗の中で説明が必要であればまたしてあげてくださいませんか。それで良いですか。

(「はい」という声あり)

他にありますか。

(「なし」という声あり)

それでは、以上で執行部からの報告事項は終わりました。

これら報告事項について、8月19日に開催される全員協議会で説明とすべきもののみを決定したいと思います。執行部側の意向を報告いただきたいと思います。商工労働課長。

商工労働課長

(5)の浜田開府400年祭記念式典についてを説明させていただきたいと思います。

岡本委員長

執行部側からの意向がありましたが、委員から他に意見があれば聞きます。

牛尾委員

(4)は全体に報告しなくて良いのですか。

水産振興課副参事

オープン時期は令和2年11月で変わりございませんので、その中のスケジュールが早まったり遅くなったりということですので、一応当初目的の令和2年11月オープンに向けて取り組んでいくのだということで、報告については担当委員会だけでよろしいかなと判断いたしました。

川上委員

このことはオープンにした方が良くと思いますが、ここだけの説明とせずに。

岡本委員長

それでは(4)もご説明をお願いします。よろしいですか。

(「はい」という声あり)

その他ございますか。

(「なし」という声あり)

では以上のように(4)、(5)で決定いたします。

2. その他

岡本委員長

その他で執行部から何かありますか。

(「ありません」という声あり)

委員から何かありますか。

(「なし」という声あり)

それでは、執行部は退席されて結構です。委員はそのまま残ってください。

《 12時05分 執行部退席 》

岡本委員長

私から1点お話をしたいと思います。先般8月5日に浜田市議会として我々産業建設委員会は政策討論会に参加し、皆さんに意見を求めたところです。この産業建設委員会ではお魚センターを中心としたエリアの活性化について。サブタイトルとして公の施設の管理運営方法のあり方を、ということでテーマを挙げて開催していますが、このことについて皆さんと協議したいと思いますので、次回開催日を決めたいと思います。

皆さんから意見をいただきたいと思いますが、いかがでしょうか。

(「いつ頃までか」という声あり)

水産振興課副参事がこの討論会を見ていたという話がありましたが、その説明の中で、令和2年1月には入札云々と言っていましたので、12月までには方向性を出したいと思っています。

意見が出ませんので私からご提案させていただきますが、9月定例会の産業建設委員会が終わった後に延長で委員会を開いて協議するのはいかがかと思っておりますが、どうでしょうか。

(「9月2日に決めたらどうか」という声あり)

分かりました、9月2日の委員会でまず設定したいと思います。それでは決まらないと思いますので、9月12日の委員会の中でやります。皆さんそのようにご承知おきください。

他にありますか。

(「なし」という声あり)

ないようですので、以上で産業建設委員会を終了します。

[12時 15分 閉議]

浜田市議会委員会条例第65条の規定により、ここに委員会記録を作成する。

産業建設委員長 岡本 正友 ⑩